



3/26(土)

手引ヶ丘公園 風の子楽習館

早春の自然観察会

- 自然観察ゲームを楽しみながら自然について学ぶ
- 参加費：100円
- 定員：午前・午後それぞれ15名
- お問合せ・参加申込み：0853-86-3644
(参加申込みは23日(水)まで)

4/29(金)

松江市宍道ふるさと森林公園

森の誕生日2011

- イベント盛りだくさんの森のお祭り
- 入場料：無料
- お問合せ：0852-66-2500

3/27(日)～29(火)

松江市宍道ふるさと森林公園

マウンテンレッキングスター Jr キャンプ

- 2泊3日の小学生を対象としたキャンプ
- 参加費：19,000円 ●定員：10名
- お問合せ・参加申込み：0852-66-2500

5/15(日)

県民の森

大万木山サンカヨウ観察会

- 大万木山の名所を巡るトレッキング
- 参加費：500円
- お問合せ・参加申込み：0854-76-2302

読者プレゼント

ハガキに掲載しているアンケートに
答えていただいた方の中から抽選で10名様に
非売品「み～も通信」
(クリアファイル×2・シール×2・特製ビノキ5個)をプレゼント。
お名前・住所を必ずご記入のうえお送り下さい。※5月31日消印有効

Present



水と緑の森づくり情報誌

み～も通信

2011.3
春号
VOL.24

発行

島根県農林水産部林業課 水と緑の森づくりスタッフ
〒690-8501 島根県松江市殿町1番地
TEL0852-22-6003 FAX0852-26-2144
E-mail mizumori@pref.shimane.lg.jp

<http://www.pref.shimane.lg.jp/ringyo/mizumori/>

※いただいた個人情報は、抽選及び発送用並びに「水と緑の森づくり」の業務用(内部検討)以外には使用せず、適正に管理いたします。

Post Card

6 9 0 8 5 0 1

切手をお貼り
ください



島根県松江市殿町1番地

島根県農林水産部林業課

水と緑の森づくり情報誌

「み～も通信」発行

フリガナ

お名前

☐男 ☐女
年齢

〒

住所

電話

() -

メールアドレス

アンケート

1 情報誌「み～も通信」はどこでご覧になりましたか?

- ☐市町村役場 ☐自治会回覧 ☐銀行 ☐図書館 ☐スーパー
☐公民館 ☐博物館・美術館 ☐駅 ☐JA ☐コンビニエンスストア
☐メロックスランド ☐その他()

2 あなたは「水と緑の森づくり税」について知っていましたか?

- ☐知っていた ☐知らなかった



水と緑の森づくり情報誌

み～も通信

2011.3
春号
VOL.24



桜満開!
しまねの桜の名所23件!

特集

桜を守り・景観を守り・地域の絆を守る

しまねの森トピックス/しまねの森のサポーター/み～ものご意見箱/森づくりイベント情報

桜満開！

しまねの桜の名所23件！

桜を守り・景観を守り・地域の絆を守る

県内外からも観光客が訪れる有名スポットから、穴場的なスポットまで、自然豊かなしまねの桜の名所23件を紹介します！



松江城山公園

まつえじょうさんこうえん

所 松江市殿町1-5
☎ 0852-21-4030
(城山公園管理事務所)
開 4月初旬～4月10日頃
園 ソメイヨシノ・ヤエザクラ・ヤマザクラ・シダレザクラ／約360本

桜の管理者より

さくらまつりに備え、桜が病気になるいよう消毒、栄養剤などの木のメンテナンスを行っています。今年は大雪で枝が折れたりとハブニングがありましたが、見回りや剪定を日々行っています。時間を延長しているライトアップされた夜桜がオススメのポイントです。松江城の頂上から、桜を見下ろす景色も絶景です。

浜田城山公園(浜田城跡)

はまだじょうさんこうえん

所 浜田市殿町
☎ 0855-24-1085(浜田市観光協会)
開 4月上旬
園 ソメイヨシノ／約300本

桜の管理者より

小鳥が芽をついばんだり、害虫がついたりしていないか、常に見回りをしています。テングス病などの早期発見に努め、剪定や消毒など木のメンテナンスに気をつけています。開花時期には満開の桜がライトアップされ夜桜風情が楽しめます。城内には島村抱月の碑などもあり、歴史を探索しながら桜を見て楽しんで下さい。



三隅大平桜

みすみおおひらざくら

所 浜田市三隅町矢原1257
☎ 0855-32-2104
(浜田市観光協会三隅支部)
開 3月下旬～4月上旬
園 大平ザクラ／1本



玉造温泉の姫桜

たまつくりおんせんのひめざくら

所 松江市玉湯町湯町～玉造
☎ 0852-62-3300
(松江観光協会玉造温泉支部)
開 3月下旬～4月中旬
園 ソメイヨシノ／約400本



桜の管理者より

昭和初期に植えられて以来、戦争や水害などを乗り越え、古い桜は樹齢80年以上にもなります。桜管理の専門職「桜守(さくらもり)」が老木の保護や新たな苗木の育成に取り組んできた結果、「日本のさくら名所100選」に認定され、中国地方唯一の桜の名所と言われるようになりました。約2キロに渡る800本の桜のトンネルや、近くの木次公園や健康の森周辺も数千本の桜が咲き誇ります。枝や木を傷つけることなく、満開の桜を楽しんで下さい。

太鼓壇公園

たいこのだんこうえん

所 島根県安来市広瀬町富田
☎ 0854-23-3340
(安来市商工観光課)
開 4月上旬～4月中旬
園 ソメイヨシノ／約500本

清水寺

きよみずでら

所 島根県安来市清水町528
☎ 0854-22-2151
(清水寺社務所)
開 3月下旬～4月中旬
園 ソメイヨシノ／約1000本

安来公園

やすぎこうえん

所 島根県安来市安来町
☎ 0854-23-3340
(安来市商工観光課)
開 3月下旬～4月上旬
園 ソメイヨシノ／約500本

上の台緑の村

うえのだいみどりのむら

所 安来市伯太町赤屋
☎ 0854-38-0022
(上の台緑の村)
開 4月上旬～4月中旬
園 ソメイヨシノ／約500本

東出雲中央公園

ひがしいずもちゅうおうこうえん

所 八束郡東出雲町揖屋町附谷
☎ 0852-52-6707
(東出雲町農林建設課)
開 4月上旬～4月中旬
園 ソメイヨシノ・ヤマザクラ・ヤエザクラ／約300本

チェリーロードのサクラ

ちえりーろーどのさくら

所 松江市島根町佐波～野波
☎ 0852-55-5722
(水産観光振興室)
開 4月上旬
園 ソメイヨシノ／約700本

深田運動公園

ふかだんどうこうえん

所 松江市鹿島町佐陀本郷2955
☎ 0852-82-3055
(島根原子力館)
開 3月下旬～4月上旬
園 ソメイヨシノほか／約700本

加茂中央公園

かもちゅうおうこうえん

所 島根県雲南市加茂町神原宇治
☎ 0854-40-1054
(雲南市商工観光課)
開 3月下旬～4月中旬
園 ソメイヨシノ／約300本

斐伊川堤防桜並木

ひいかわていばうさくらなみき

所 雲南市木次町木次
☎ 0854-40-1054(雲南市商工観光課)
開 3月下旬～4月中旬
園 ソメイヨシノ／800本



愛宕山公園

あたごさんこうえん

所 出雲市平田町6123-1
☎ 0853-63-0893
(出雲観光協会 平田支所)
開 4月上旬～
園 ソメイヨシノ・ヤマザクラ・ヤエザクラ／約600本



一の谷公園

いちのたにこうえん

所 出雲市今市町地内
☎ 0853-30-6015
(出雲市文化観光案内)
開 4月上旬～4月中旬
園 ソメイヨシノ／約400本



七尾公園住吉神社

ななおこうえんすみよしんじや

所 島根県益田市七尾町
☎ 0856-31-0331
(益田市役所文化交流課)
開 4月上旬～4月中旬
園 ソメイヨシノ／約500本

三刀屋川河川敷

みつやがわかせんじき

所 島根県雲南市三刀屋町三刀屋古城
☎ 0854-40-1054
(雲南市商工観光課)
開 3月下旬～4月中旬(ソメイヨシノ)4月中旬～(ギョイコウザクラ)
園 ソメイヨシノ／700本、ギョイコウザクラ／170本、ヤエザクラ(ピンク)230本

手引ヶ丘公園

てびきがおかこうえん

所 出雲市多伎町口田儀458-1
☎ 0853-86-3644
(風の子楽習館)
開 3月下旬～4月上旬
園 ソメイヨシノ／170本、オシマザクラ／56本、ヤマザクラ／57本、ヤエザクラ／34本

刺鹿神社

さつかじんじや

所 大田市久手町
☎ 0854-89-9090
(大田市観光協会)
開 3月下旬～4月上旬
園 ソメイヨシノ・ヤエザクラ／約700本



山本家の白枝垂桜

やまもとけのしろしだれざくら

所 島根県江津市川平町南川上
☎ 0855-52-0534
(江津市観光協会)
開 4月上旬
園 白枝垂桜／1本

金比羅山公園

こんぴらやまこうえん

所 島根県邑智郡川本町川本
☎ 0855-72-0634
(川本町観光協会)
開 4月初旬～4月中旬
園 ソメイヨシノ／約300本

金谷城山桜

かねだにじょうざんざくら

所 島根県益田市美都町山本 金谷地区
☎ 0856-52-3160
(美都町特産観光協会)
開 4月上旬～4月中旬
園 エドヒガンザクラ／1本



平成23年度「水と緑の森づくり事業」を紹介します！

再生の森事業

【予算額】153,532千円

【実施主体】森林所有者、森林組合等

【目的】森林所有者と県が締結する「再生の森協定書」に基づき行う作業に対して、交付金を交付します。

【事業詳細】不要木の伐採計画面積 715ha

不要木の伐採や広葉樹の植栽、侵入竹材の伐採、管理道の開設、抵抗性マツの植栽などを行います。



みーもの森づくり事業

【予算額】32,112千円

【実施主体】NPO、ボランティア団体、市町村、自治会、森林組合、林業事業体、企業、その他団体

【概要】県民自らが企画・立案した取り組みを支援します。事業の採択は、県民7名からなる「水と緑の森づくり会議」での意見を参考にして県が決定します。

【事業内容】

①森を保全する取組・・・〇緑豊かな森と身近な森を再生するための取組や、森林内の植林、森林公園やの整備、森林教室、樹木実習などを行います。

②森を利用する取組・・・〇県産木材を活用し利用を促す取組や、木質バイオマスなどを利用する取組、県民が森林にふれあう機会の創出、森林作業を体験する機会を創出するなどの取組を行います。



森づくり推進事業

【予算額】15,270千円

【目的】県民に対する水森税の周知と県民に対する普及啓発

【事業内容】

①森づくり情報交流

水と緑の森づくり会議の開催や情報発信業務(みーも通信、新聞・雑誌広報、イベント出店など)を行います。

②森づくりサポート体制の整備

みーもスクール(学校での森林教育)や、ふるさとの森講座の開催などを行います。

【新規事業】

森づくりサポートセンター開設

「森づくりボランティアには興味があるが、機会がない」という県民に対し、その機会を提供します。

23年度の事業の詳細は、巻末HPからご確認ください。



「水と緑の森づくり委員の声」を紹介します！

平成22年4月から平成23年3月まで、島根県の水と緑の森づくりを支えてくださった委員の皆様から、水と緑の森づくり事業に対する思いや、今後期待することなど、ご意見をいただきました。1年間、それぞれの立場や経験を踏まえて発言いただいた貴重なご意見・ご要望・ご指摘は、今後の事業に反映させていただきます。



水と緑の森づくり会議の様子

■太田委員

次世代に美しい森を受け継ぎたい



今回、水森委員に参加し、たくさんの団体やボランティアの方々によって森の木の手入れや、再生させるための取り組みが行われている事を知りました。特に間伐の為に木を伐採する様子を見た時は、本当に大変な仕事だと感じました。今後は、間伐材の利用・活用方法などの研究を通して、県民一人一人に水と緑の森づくり事業の活動を理解してもらい、次世代に美しい森を受け継げるよう協力していきたいと思っています。

■金崎委員

一層の充実、発展を次の事業に期待したい



本事業に対し、多数の民間団体からさまざまな提案や、しまねの森林再生等の熱心な取り組みを感心するとともに敬意を申し上げたいと思います。今後は、幅広い世代に事業広報を行ったり、荒廃森林や竹林対策として伐採した不要材から燃料・肥料などの生産拡大を図り、地域の皆さんの暮らしを支えること。又、地球温暖化防止策として森林の再生を行うことに期待したいと思います。その為にも本事業を県の総合力により発展、成長させていって欲しいと思います。

■大谷委員

しまねの明るい未来の糸口は森づくり



水森委員に参加して、普段納めている税金から、県内で森づくりをされている方々の支援となり、しまねの森林が元気になっている様子を見る事ができて嬉しくなりました。今後は県民による森づくりを積極的に進め、家族で自然の恵みを五感で感じる機会が増え、自然を大切にする意識も高まり、水森税への理解もより深まると思います。林業再生が、人口の増加、地球温暖化問題、雇用・災害、野獣被害などの解決に繋がる糸口になると確信しています。



実際に間伐作業を行う現場にも足を運んでいただきました

■若槻委員

山(森)に対する関心が高まることを望みます



森林組合で働いていたこともあり、今でも間伐や枝打ちのため、山に入りますが、やはり森は荒れています。材木の低価格化により、森林所有者だけでは森を手入れすることが難しく、水森税を使った整備でも、県内の広大な森林を管理することは難しいと思います。もっと、県民一人ひとりが森に関心もち、水森税の認知向上が不可欠だと感じます。私は今後も山に入り、少しでも島根の森が元気になるお手伝いを続けて行きたいと思っています。

■常國委員

子どもたちと一緒に山(森)へ



委員を経験したことは、大変貴重な体験で、しまねの森の状況がよく分かりました。この予算を活用して、年に1回は森に行くプログラムを子ども達に提供できたらいいなと思っています。子ども達に、森の大切さ、生活との関わり、環境問題と切り離せない関係であることを伝えていく役目を本事業に期待します。そうすることで、しまねの森も守られ、環境問題をはじめ、雇用や産業など、いろいろな問題も解決していけると 생각합니다。

■松本委員

しまねの森林を元気にしたい



森林の有効利用と本事業による林業の活性化が行われていることを知り、喜びました。今後もより一層発展・充実させ、森林をいきいきと輝かせて欲しいと思っています。「松枯れと竹林の荒廃化について」を、特に心配しているのですが、抵抗性マツの植栽や竹林の伐採等の活動により、少しずつでも復調の兆しが見られることが分かりました。できれば今後も、ボランティアとして事業にかかわり、しまねの森を元気にするお手伝いがしたいと考えています。

■小川委員

しまねの森は、宝の山になる

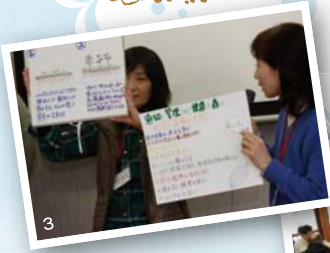


水森委員を経験し、自然を大切にする取り組みの内容が理解できました。今後は本事業が、広く県民に関心を持ってもらい、理解を得るためにも、若いお母さん、子ども達を巻き込んだ取り組みが必要だと感じます。今まで持て余したしまねの森は、取り組み、活用次第では、教育や体験の場をはじめ、閉塞感のある地域経済の活性化につながる、宝の山になると確信しています。





島根県 森林インストラクター



1. 今年度は、40名を越える森林インストラクターが誕生した。2. 班に分れてブレインディングのミーティングをする受講生。3. 受講生それぞれの得意分野を活かした講師実習。4. 気温氷点下のなか行われた炭焼き講座での一コマ。

平成22年度
島根県森林インストラクター
養成講座

【開催場所】
松江市宍道ふるさと森林公園
【開催期間】
平成22年6月～平成23年1月
(6日間・55時間30分)
【受講料】
無料。
但し、交通費・宿泊費・食費・
保険料は実費受講者負担。
【対象者】
①年齢が20才以上の者
②島根県内で森林インストラクター
として活動ができる者
※養成講座の詳しいレポートを
HPに掲載しています。

ではい何故、養成講座に参加したのか、受

(森サポリボーター・細)

職業も様々。女性の受講生も増え、森林や環境問題に対する関心の高さがうかがえる。とはいえ認定を受けるには、およそ半年の間に6日間、50時間以上の講義や実習を受ける必要があり、実技・筆記試験の成績によっては認定を受けることは出来ない。また、土日に行われる講座を受講しても、金銭的な報酬などは一切なく、宿泊費などは受講生自らの手出しとなる。

受講生の年齢は20代から70代と幅広く、職業も様々。女性の受講生も増え、森林や環境問題に対する関心の高さがうかがえる。とはいえ認定を受けるには、およそ半年の間に6日間、50時間以上の講義や実習を受ける必要があり、実技・筆記試験の成績によっては認定を受けることは出来ない。また、土日に行われる講座を受講しても、金銭的な報酬などは一切なく、宿泊費などは受講生自らの手出しとなる。

森林での遊びや学習などの活動を通して
森林の楽しさや大切さを伝えていきたい

講師の一人に聞いてみた。

「現在、住宅関係の仕事をしていて、身近にある自然環境に興味が出てきた事が大きな理由です。建築材料としての木は知っていますが、山や森林についての知識はほとんど無く、島根の県産材の知識にも疎かったことは恥ずかしいことだと感じました。また、山に囲まれ、自然豊かな島根の森は、他では欲しくても手に入れないすばらしい宝物で、未来の子供達に残していかなければならないものだと感じるようになりました。そのお手伝いが、少しでも出来ればうれしいです。」

本年度の受講生を加えると、150名以上の人数になる森林インストラクター。一人ひとりが県内各地で活動・活躍し、島根の森を守る大きな力に成長して欲しい。

みーものご意見箱

読者の皆様よりいただいたご意見、ご感想を紹介します。

過疎化の進む島根県においては、森林を守り育てていくことが、中山間地域の活性化のために重要であると思います。(松江市・Aさん)

回覧方式となり初めて目を通しました。親子で参加できるイベントなど、機会があれば参加してみたいです。(出雲市・Aさん)

今の森の荒廃は嘆かわしい。国、県の力で是非手当をして欲しい。(雲南市・Nさん)

みーもスクールはとても良い事業だと思います。私の娘にも体験させたかったです。(斐川郡・Kさん)

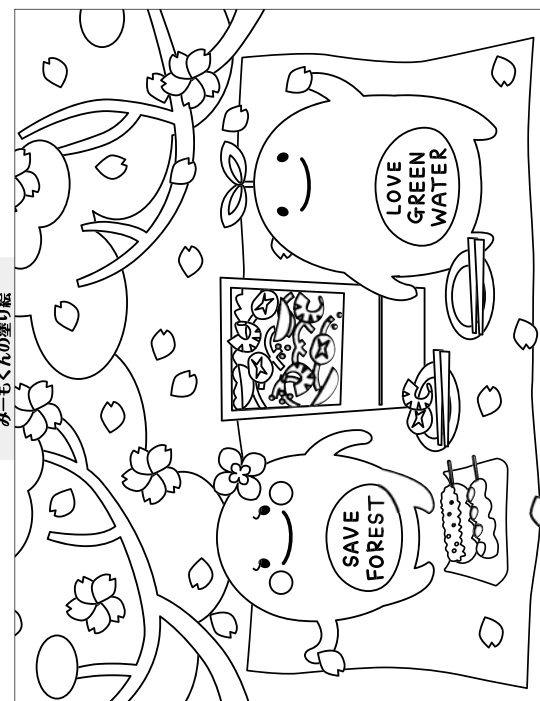
万葉公園の森づくり事業は、益田に住んでいながら知らなかった。是非、参加したいです。(益田市・Aさん)

島根の身近な自然にもっと触れてみたいという気持ちが更に強くなりました。税金がどのように使われているかは数字が出ていて安心と更なる期待感を持ちました。(松江市・Mさん)

森づくり税について一度聞いた事がありました。詳しくは知りませんでしたが、夫の給与から既に引かれていることも実感しておらず...。本誌を読んでようやく気がついたらいいです。(大田市・Wさん)



みーもくんの塗り絵



これは裏表の塗り絵です。A4サイズで印刷していただきます。ホームページからA4サイズでプリントできます。

3 水と緑の森づくり税の使いみち(事業)として希望することはありますか?
(※身近なことでも可)

4 「水と緑の森づくり税・みーも通信」についてご意見をお聞かせ下さい。